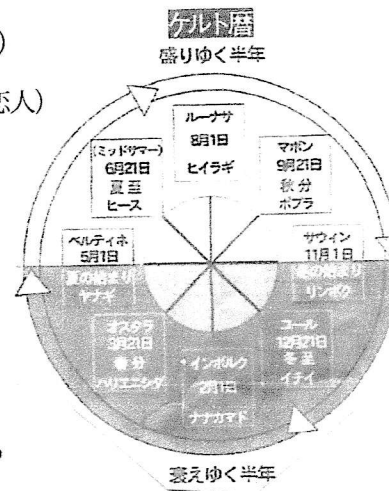


「ケルト神話」の物語

日時 令和元年 7月 6日 (土) 13時より
 場所 うつのみや妖精ミュージアム
 講師 井村君江 (うつのみや妖精ミュージアム名誉館長)

【1】ケルト神話 代表的物語

- ① ケルトの英雄 「ク・ホリン」 『クーリーの牛争い』 (Táin Bó Cúailnge) Thomas Kinsella, 1969
- ② 代表的王 「フィン・マクール」 (フィンと知恵の鮭)
- ③ 悲劇の女王 「ディアドラ」 と恋人ノイシュ (ウシュナハの兄弟と逃亡)
- ④ 代表的恋人たち「ディルムッド (ホディナ) とグラニーヤ」 (老王と若い恋人)
 - 1. 恋人ディルムッドと老王フィンと結婚。
 - 2. 7年国中逃亡 → 身の安泰。



【2】ケルト神話の特色

- (1) 天地創造の神話なし、民族誕生の歴史のみ。
- (2) アイルランド、スコットランド、ウェールズなど土地の地域性を重視する。
(アルスター、コノート、マンスター、レインスター)
- (3) 「ドルイド」の存在——カスヴァズ、フィネガス (代表) ——王の助言者——魔法使い、マーリン等。
- (4) 「ゲッシュ」の制限——政治的支配力を呪縛する命令、禁止令、背けば死の訪れ。

- ① 「犬の肉を食べてはいけない」 (ク・ホリン)
- ② 「角杯から飲みものを飲むな」 (フィン・マクール)
- ③ 「人々に悲劇をもたらす王女になる」 (ディアドラ女王)
- ④ 「猪を狩ってはならぬ 私を連れて逃げること」 (ディルムッドとグラニーヤ)

【3】「影の国」 超自然的な女性戦士 (土地の霊、魔法、予言、ゲニウス・ロキ)

- 敵対関係
- スカサハ (ク・ホリンに戦闘技術を与え、魔の槍を与える)。
 - オイフェ (ク・ホリンは征服し、息子コンラを生む。)